

**令和5年度滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修および
滋賀県肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修実施要領(案)**

1 目的

B型およびC型ウイルス肝炎は、我が国最大の感染症と言われており、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、早期発見、早期治療につなげることが重要である。

そのため、肝炎ウイルス検査の受検促進や検査陽性者、肝炎患者およびその家族が適切な支援を受けられるよう、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターを養成する。

また、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターに対して、滋賀県肝炎医療コーディネーターの養成および活用に関する要綱第6条に基づき肝炎に関する最新の知見等の研修をすることで、継続的な技能の向上と相互の連携の強化を図る。

2 日時

令和6年1月28日(日) 14:00～16:30

3 場所

WEBで講座を視聴

4 対象者

(肝炎医療コーディネーター養成研修) 上限300人(先着順)

- ① 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師等の保健・医療・検診機関関係者
- ② 保健師等、保健所または市町の肝炎対策担当者
- ③ 産業医等、企業または団体の健康管理担当者
- ④ その他肝炎の予防および肝炎患者の支援の推進を行う者

(肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修)

肝炎医療コーディネーター(認定者)

5 内容

時間	内容	講師等
14:00～14:05	あいさつ	健康危機管理課長
14:05～14:10	注意事項説明	健康危機管理課
14:10～14:30	県の肝炎対策について	健康危機管理課
14:30～15:30	肝炎に関する基礎知識 ・肝疾患患者との関わり(標準予防策・ 針刺し事故対応)について ・ワクチン接種含めた最新治療について	近江八幡市立総合医療 センター 消化器内科部長 石川 博己先生
15:30～15:50	コーディネーターの活動事例について ① 「肝炎医療コーディネーターとし ての臨床検査技師の役割 (活動例)」	名古屋市立大学病院 診療技術部臨床検査技術科 血液検査係係長 畑 七奈子先生

15:50～16:10	② 「肝炎医療コーディネーターとしての歯科医師の役割（活動例）」	愛知県歯科医師 会学術部理事 静間 祐一郎先生
16:10～16:20	受講者に対する説明	
16:30	終了	

6 受講料
無料

7 その他

- ・研修を受講後、試験を受け合格した者に認定証および認定バッジを交付する。